

## ミッション2

# 「10歳までの子どもを安心して預けられる環境を充実させる」の取組について



第9回苫小牧市男女平等参画を推進する市民会議

日時：令和3年12月22日（水）

14：00～16：00

場所：苫小牧市民活動センター3階会議室1

# 第6回の市民会議後における検討結果(主なご意見)

## 保育施設の設置・増設について

- ・ハローワークや市役所等で一時預かりを実施
- ・認定こども園を増やす
- ・企業内保育所を増やす
- ・病児が通える保育施設の設置



## 地域の資源の活用

- ・保育人材について学生、学生サークルのインターンシップ活用
- ・シニア世代の協力で、コミュニティセンター等での預かり実施
- ・市民ボランティアで町内会館アドア等を利用し、昔の遊びを教える
- ・児童クラブ終了後、町内会館等で保育が必要な子どもを集めて勉強や習いごとをする

## 子育てアプリの導入

## 保育人材の育成・確保について

- ・苫小牧へ帰ってくることを条件に保育専門学校の費用を負担する
- ・保育士の処遇の向上
- ・保育資格よりも簡単に取得できる資格の創設



## その他

- ・ファミサポの情報の充実
- ・民間ベビーシッターの情報の展開
- ・育児休暇取得の義務化
- ・子連れで出勤できる職場を増やす

# 第8回の市民会議における検討結果(主なご意見)①

## 子育てアプリの研究

### 子育てアプリの導入について

- ・安全性を考えると、子どもを保育する人は保育士等の有資格者にすべき
- ・お金のやりとりはトラブルの原因となるので決済の方法についてルール化をする必要がある
- ・アプリは不健全な印象を受ける方が多いのでは

### 子育てアプリの周知について

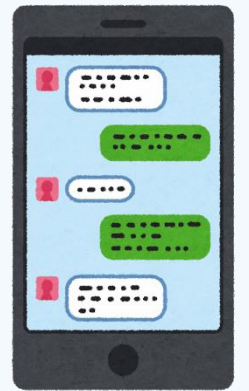
母子手帳交付時、市役所の窓口、学校や保育所等で周知することが効果的ではないか

### 子育てアプリを活用するメリット

- ・転勤者の多い苫小牧でアプリを導入することは、単発で保育ができるため  
配偶者の保育士資格等を生かすことができる

### 子育てアプリに関するその他のご意見

- ・アプリは良くできている
- ・アプリを導入するのはおもしろい
- ・アプリを導入するには安心が必要
- ・全国の事例を集めて苫小牧に合ったものにしていけば良いのでは

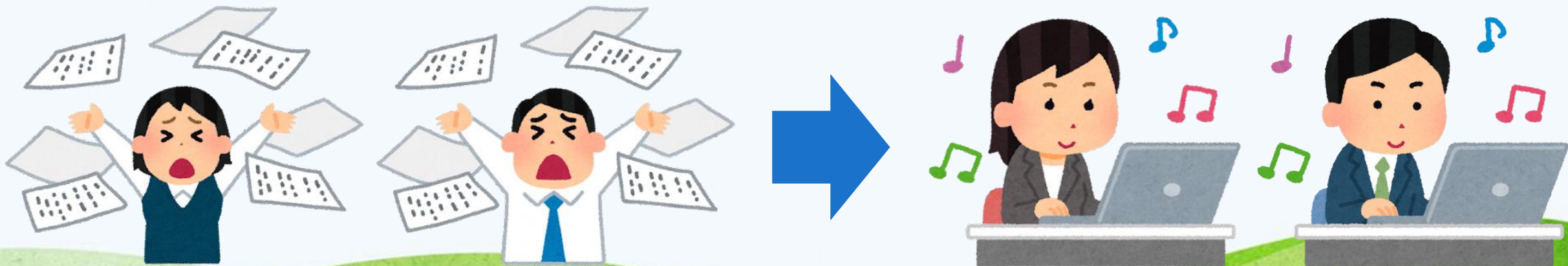


# 第8回の市民会議における検討結果(主なご意見)②

## ワーク・ライフ・バランス

### ワーク・ライフ・バランスについて

- ・男性が育児休暇を取れるような支援が必要
- ・ワーク・ライフ・バランスを推進できている好事例の発表の場を作ると良い
- ・事務の合理化やRPAなどの取組を行うしかないのでは
- ・ワーク・ライフ・バランスについて変わってきていることは実感できている
- ・ワーク・ライフ・バランスは働く側も労働者も選択肢が多いと良い



# これまでの市民会議における検討結果(まとめ)

## 第6回の市民会議後におけるご意見について

・たくさんのご意見をいただきましたが、それぞれについて、すぐに実現することが難しいため  
⇒市の関係各課とご意見について共有していきます

## 子育てアプリについて

・保育の安全性の問題、決済方法のルール化など解決すべき問題がある一方で、導入にメリットもあります  
⇒保育の担当課に案内して引き続き導入について検討していきます



## ワーク・ライフ・バランスの推進について

・企業ごとに進み方が様々であったり、それぞれが抱えるワーク・ライフ・バランスについての課題は様々であることがわかりました  
・好事例の発表についても市が開催していた企業表彰も参加企業がなかなか集まらない現状  
⇒今後も市民会議において、それぞれの状況からどうすればワーク・ライフ・バランスが推進されるのか検討していきます

